



安心・安全な登下校のお手伝い

常陽銀行牛久支店より防犯ブザー寄贈

常陽銀行牛久支店より、市内小学校に入学する新一年生のため、3月27日、防犯ブザー860個が寄贈されました。これは地域貢献活動の一環として平成17年から毎年寄贈していただいているもので、今年で15回目になります。荒井宏支店長は「使わないのが一番ですが、身に着けていることで抑止力になれば」と話し、根本市長は「もらった子どもたちが、どうやって身を守るかを考えるきっかけになってほしい」と語りました。



子どもたちの交通安全のために

JA水郷つくばより黄色い帽子寄贈

4月に入学する市内の新小学一年生のため、3月20日、JA水郷つくばより、児童用の交通安全帽子(黄色い帽子)862個を寄贈していただきました。



贈呈式でJA水郷つくば中山敏之専務は、「引き続き交通安全のために寄贈するつもりです」と話し、根本市長は「黄色という目立つ色がいい。大事に使っていきたい」と感謝を伝えました。寄贈された帽子は、校外学習などで使用する予定です。



迅速な消火活動で火災を最小限に

牛久消防署で感謝状の贈呈

1月24日、牛久市小坂町地内の住宅密集地で発生した建物火災において、消防隊到着までの間、近隣住民5人の方が迅速なバケツリレー等の消火活動を行ったことにより、火災を最小限に食い止めることができました。これは、毎年取り組んでいる地域防災訓練の成果の賜物であり、模範となる行動の功績を称え、牛久消防署長より感謝状と記念品を贈呈されました。



奥野地区に新しい安心・安全の拠点

「奥野駐在所」が開所

牛久警察署の「奥野駐在所(島田町)」の開所式が3月25日に開かれました。奥野地区にはこれまで久野町に久野駐在所がありましたが、老朽化に伴い島田町に移転し、名称を変更しました。

駐在所に勤務する大里肇巡查部長は「ここは人情味の溢れるとてもいい地区です。誰もが安全安心を実感でき、気軽に立ち寄れる駐在所にしていきたい」と話し、地域の見守りの更なる強化が期待されます。



県の作品展で最優秀賞を受賞

障害のある人が創った作品展「ナイスハート美術展」

茨城県が主催の、障害のある人が創った作品展「ナイスハート美術展」において、市内在住の福田三恵子さんが陶芸・工芸の部門で最優秀賞である知事賞を受賞されました。「ハッピータウン」と題した作品は、表情豊かな猫たちや、折り鶴の葉っぱでできた木などが並ぶ、独創的で細やかな作品となっています。3月20日に市長を表敬訪問した福田さんは、「鶴は小さいもので、7mm四方の折り紙を折って作った。作品提出当日までかかったけれど、いいものができた」と制作秘話を語りました。



サッカーボールに夢をのせて

鹿島アントラーズサッカー講習会

3月31日、女化運動広場で「鹿島アントラーズサッカー講習会」が開催されました。講習会には、牛久市スポーツ少年団7単位団(サッカー)の約130人が参加。子どもたちは、元日本代表選手で鹿島アントラーズFCの中田浩二さんとスクールコーチたちからサッカーの技術指導やアドバイスを受けました。講習会后、中田さんは「何事も諦めないこと、夢を持つこと。忘れずにがんばってください」と子どもたちに励ましの言葉を贈りました。



1 アドバイスをする中田元日本代表(写真右端)
2 鹿島アントラーズFCのメンバーと子どもたち

東京オリンピック・パラリンピックを盛り上げます

「東京五輪音頭2020」踊り方教室開催

東京オリンピック・パラリンピック開催まであと482日となった3月30日。中央生涯学習センターで「東京五輪音頭2020」の踊り方教室が「民踊・2005」の主催により開催され、95人が3パターンあるうちの「～ゆうゆう踊ろう～」の踊りを習いました。東京五輪音頭は前回の東京オリンピックの際に、三波春夫さんが歌いヒットした曲をリメイクし、加山雄三さん、石川さゆりさん、竹原ピストルさんが歌っています。踊りは組織委員会が作成したもので、動画サイトなどで見ることができます。



牛久のスポーツ活動に大きく貢献

牛久シティマラソン実行委員長に感謝状贈呈

3月27日、牛久シティマラソンの実行委員長を13大会にわたり務められた小松原幸直氏に、根本市長から感謝状が贈呈されました。

小松原氏は、当初約1,600人の大会参加者を、現在では約4,500人が大会に参加する規模にまで成長させており、牛久市のスポーツ活動に貢献し、本年1月14日に開催した第43回牛久シティマラソンをもって退任されました。





今年も牛久シャトーの桜を満喫

「2019オエノン 牛久シャトー桜まつり」を開催

牛久シャトーで「2019オエノン 牛久シャトー桜まつり」を3月29日から31日に開催しました。これは、今年3月1日に牛久市とオエノンホールディングス株式会社が、包括連携協定を締結してから、初めての協働事業になります。

期間中は、牛久シャトーの桜を心待ちにしていた多くの人たちで賑わいました。ぶどう園通り商店会の全面協力と牛久市商工会の後援、オエノンホールディングスの出店により、飲食ブースが設けられ、訪れた人たちは、ワインや牛久のグルメを楽しみながら牛久シャトーの桜を眺めていました。市内在住の女性は、「子どものころからずっと見てきた牛久シャトーの桜。今年も楽しめて嬉しい」と話していました。



- 1 当日は三分～五分咲きでしたが、今年も牛久シャトー本館と桜の見事なコラボレーションとなりました
- 2・3 家族連れなど多くの来場者で賑わいました
- 4 夜は幻想的な夜桜も楽しめました



牛久自然観察の森



5月の
イベント情報

森でランチ

10日(金) 正午～午後1時

幼児を対象とした原っぱでの絵本の読み聞かせ会。新緑の季節に合わせて「香りのする草花」や活発になってきた生きもの達の紹介も行います。(何の植物の香りか当てるクイズは毎年好評です!)

- 対象: 幼児とその保護者
- 参加費: 無料
- 集合: ネイチャーセンター横の野原
- 申し込み: 不要(当日受付)
- 持ち物: お弁当、飲み物
- 備考: 雨天中止(当日、午前9時までにHPにて掲載)

カブトムシ飼育講座

11日(土)、18日(土)

- 1回目 10時～
- 2回目 正午～
- 3回目 14時～

各回40分程度

観察の森で育ったカブトムシが再び森に里帰りできるよう、幼虫の育成に挑戦! 飼育のコツを一緒に学びましょう。

- 対象: カブトムシの幼虫を初めて飼育する親子(主に幼児、小学校低学年向け)
- 参加費: 1セット2000円(幼虫2匹と成虫になるまでに必要な簡易容器、腐葉土を含む)
- 集合: バッタの原
- 定員: 各回15組
- 申し込み: お電話にて申し込み



【イベントの申し込み・お問い合わせ】

☎029-874-6600 FAX 029-874-6812

【開園時間】 午前9時～午後4時45分 (入園無料)

【休園日】 7日(火)、13日(月)、20日(月)、27日(月)